

健康長寿社会の実現へ、 手を取り合って



静岡県
川勝平太 様

社
会福祉法人聖隸福祉事業
団が設立90周年という節
目を迎えることを、心か
らお慶び申し上げます。

貴事業団におかれましては、1
930年に結核に苦しむ人達の看
護・支援を始められて以降、保健、
医療、福祉、介護サービスを柱とし
た総合的なヒューマンサービスを
提供する社会福祉法人として発展
を遂げられ、本県の医療並びに福
祉行政に多大なる貢献を頂いてお
ります。歴代の理事長、職員の方々
をはじめ関係の皆様の長年にわた
る御尽力に対し、ここに改めて敬
意を表します。

た専門性の高い療育が提供され、未就学児から就労期に至るまでの切れ目のない支援が行われるとともに、ぴゅあセンター磐田が地域に根ざし、地域に開かれた施設となっていることに大変感動いたしました。

本県は、健康寿命が男性72・15歳、女性75・43歳と全国トップクラスであります。人生100年時代を迎え、最期まで健康で生き生きと過ごせることができます大きくなってきております。このため、県では、「静岡県の新ビジョン（総合計画）」の下、「安心して暮らせる医療・福祉の充実」を政策の柱の一つに掲げ、安心医療の確保や地

私は、平成29年10月に磐田市内にある「聖隸びゅあセンター磐田」を訪問し、ボルダリング室や感覚療法室、パン工房・カフェエスパーなどを見学させていただきました。しかし、様々な困難を抱える方々への支援をきめ細かく実施する介護・福祉等の事業所は、本県の地域包括ケアシステムの構築には欠かせない存在であります。

県民の皆様が将来に明るい希望を持ち、幸せを実感しながら暮らすことのできる地域づくりのためには、生まれ、育ち、老いるという人生の段階全てにわたり様々な事業を総合的に展開されている貴事業団のお力添えが欠かせません。事業団の皆様におかれましては、基本理念である「隣人愛」の下、県民のよき隣人として、一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴事業団のますますの御発展並びに山本敏博理事長をはじめ職員の皆様の御活躍と御健勝をお祈り申し上げ、お祝いのメッセージといたします。

域で支え合う長寿社会づくり、障害のある人との共生社会の実現などに取り組んでおります。中でも、社会健康医学の推進に注力し、健康寿命の更なる延伸に向けた「知識と人材の集積拠点」となる（仮称）静岡社会健康医学大学院大学の来年4月の開学に向けた準備を進めているところであります。貴事業團に関連する聖隸クリリストファー・大学とも、健康長寿社会の構築を目指して手を取り合っていけますから大変喜ばしいことと存じま

社会福祉法人の経営基盤強化と 福祉サービス向上に大きな期待を



厚生労働省

の度、社会福祉法人聖隸福音祉事業団が創立90周年を迎えられますこと、心よりお慶び申し上げます。

祉を取り巻く環境は大きく変化し、国民の福祉ニーズは多様化・複雑化してきています。こうしたニーズに的確に対応し、住民の皆様が将来にわたって生き生きと、身近な地域で生活を営めるようにするためには、地域の住民や多様な主体が支え合い、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく「地域共生社会」の実現を目指して、改革を進めていくことが必要です。

平成28年改正社会福祉法で創設された「地域における公益的な取組」を行う責務規定に基づき、社会福祉法人が既存の事業にとどまらない、創意工夫に富んだ、多様な取組を講じることが期待されています。地域共生社会の実現のために祉事業団におかれましては、地域における取組も重要です。聖隸福祉事業団は、こうした社会福祉法人の地域の福祉ニーズを積極的に汲み取りながら、引き続き地域福祉の担い手として、大きな役割を担っていきただくことを期待しております。

また、厚生労働省は、「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向

けた支援」の三つの支援を内容とする包括的な支援体制の構築や、「社会福祉連携推進法人制度」の創設を盛り込んだ、「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律案」を本年3月、国会に提出したところです。聖隸福祉事業団におかれましては、地域において福祉サービスを提供する他の法人に対する支援を行つてこられたと伺っておりますが、引き続き社会福祉法人の経営基盤の強化と福祉サービスの向上に、大きな役割を担つていただきことを期待しております。

結びに、聖隸福祉事業団のますますの御発展をお祈り申し上げ、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

聖隸福祉事業団の皆さん ご献身に心から敬意を表します

社
会福祉法人豊能福祉事業団様の創立90周年を心よりお祝い申し上げます。
1930年、長谷川保さん達数名の若者が、当時不治の病であつた結核で苦しむ貧しい方々を助ける活動を始められたことがその原点で、以来その活動は常に『隣人愛』に満ちたものであったと存じます。その後も一貫して弱き人々に温かな救いの手を差し伸べてこられました。

その思いは90年経った今も脈々と受け継がれ、医療、健康増進、障がい者・高齢者福祉、教育など、『人ひと』のための活動は、浜松のみ



スズキ株式会社

社
会福祉法人豊能福祉事業団様の創立90周年を心よりお祝い申し上げます。
1930年、長谷川保さん達数名の若者が、当時不治の病であつた結核で苦しむ貧しい方々を助ける活動を始められたことがその原点で、以来その活動は常に『隣人愛』に満ちたものであったと存じます。その後も一貫して弱き人々に温かな救いの手を差し伸べてこられました。

その思いは90年経った今も脈々と受け継がれ、医療、健康増進、障がい者・高齢者福祉、教育など、『人ひと』のための活動は、浜松のみ

第一位は聖隸健康診断センターです。『聖隸』に対する信頼感が強いことは勿論ですが、職員の一人一人が明るい表情で、丁寧に対応してくれている。愛情を感じられることが『聖隸』を選ぶ理由になっているのです。地域ナンバー1ともなると、『治療してやる』と患者を見下す場合もあるかもしけませんが、『聖隸』ではそのような思いをしたことはありません。日本全国どこへ行つても、どれだけ事業が拡大しても、90年前の『隣人愛』を忘れずに、『人』のために尽くして100周年、150周年を迎

た最近ではダイバーシティや、グローバルという言葉を目に見る機会が増えてまいりました。年齢・性別・障がいの有無・国籍を問わず、皆が支えあって暮らすことができる社会を目指す言葉ですが、その根底にあるのは『愛情』だと思います。

また、私たち浜松市民は、「聖隸」では『大切なお客様』として遇されていると感じています。私どもスズキ株式会社では40歳以上の全て

生まれの90歳でございます。聖隸
福祉事業団様に150周年目指し
て頑張れ！と申し上げておいて、
自分はさっさと引退して楽隱居、
という訳にはまいりません。私も
社業に取り組み、納税・雇用など
を通じて社会貢献に努めてまいり
ます。お互に頑張りましょう！

えていたをきたいと思ひます
現理事長の山本敏博さんは
000年から理事長職を務めて



静岡県浜松市
市長 鈴木康友 機

浜松市民の健康長寿に 大きく貢献されている聖隸福祉事業団

本市内で最大の病床数を擁する聖隸三方原病院は、ドクターへりを運用する高度救命救急センターであるとともに、精神科病床をもつ県内唯一の総合病院として夜間及び休日の精神救急患者の受入れと精神医療相談、身体合併症をもつ精神患者の受入れ、措置入院決

療をご提供いただいています。昨秋には、「地域障がい者総合リハビリテーションセンター」が完成し、災害時における障がい者支援の拠点の一つとして、今後有効に活用されることが期待されています。

他にも、総合周産期母子医療センター、がん診療連携拠点病院などの指定を受けている聖隸浜松病院、地域リハビリテーション広域支援センターとしての役割を担い、専門的かつ高度なりハビリテーション医療を提供する浜松市リハビリテーション病院、健診の受診機会が限られている中山間地域において巡回健診を行っている地域・企業健診センターなど、さまざまな強みを持つ医療機関等が本市と連携しながら、安全な医療の提供と、市民の健康増進に大きな役割を果たしております。

福祉の分野では、地域の高齢者や障がい者の総合相談窓口である地域包括支援センターや障がい者相談支援センターを運営されると

このように、本市において聖隸福祉事業団は、保健、医療、福祉など複数のサービスを一体的に提供することができる唯一無二の存在であり、浜松市民の健康長寿に大きく貢献されていることに敬意を表します。今後においても先進的な取り組みと、法人のネットワークを生かした安定的な事業運営を通して、本市の保健、医療、福祉の発展にご協力いただきますようお願いいたします。

かつて不治の病であつた結核患者に向き合うことから始まつた聖隸福祉事業団の歩みは、90年を経て全国有数の保健、医

定者の入院受入れなどにご協力いただいております。また、ホスピスや重症心身障害児者に対応するなど、超急性期から終末期まで地域

ともに、支援が必要な方々へ福祉サービスを提供する各種の事業所の担い手として、大きな役割を果たしておられます。

創立九十周年を記念して

会員事業団が創立九十周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

聖隸福祉事業団には、職員成十一年に本市の特別養護老人ホーム等の開設以来、山本理事長をはじめ、職員の皆様が一丸となり施設運営にご尽力いただいております。さらに、平成十八年には、隣接する地に浦安愛光園、老人保健施設ベテルホームを開設するなど、浦安市の介護施設運営を中心的な役割を果たし、これまで多くの高齢者のみなさんに寄り添い、安全で質の高いサービスを提供して頂いておりますことに心より感謝を申し上げます。

現在、浦安市では、国が進



千葉県浦安市
| 市長 |
内田悦嗣 様



国立大学法人浜松医科大学
| 学長 | **今野弘之** 様



静岡県袋井市
| 市長 |
原田英之 様

様々な形で強まっていく「聖隸」と地域の絆

聖隸福祉事業団の創立90周年を心からお祝い申し上げます。

病気に苦しむ貧しい人々を支えたいという貴事業団創立の志は、90年の時を経ても変わることなくその活動に宿り、多くの人々にとつて有形無形の支えとなっています。

本市においても平成25年度から聖隸袋井市民病院の指定管理者として、地域包括ケアシステムの拠点となり市民の安心・安全な生活を支えていただいておりますこと、深く感謝申し上げます。聖隸袋井様々な形で強まっていることは、日本一健康文化都とつて大変誇らしいこと

です。

我が国は、世界中どの国も経験したことのない少子高齢化という社会的な変貌の時代を迎えておりますが、こういった時代であるからこそ、人と人が心を通わせることがより重要であり、貴事業団が創立以来重ねてきた「隣人愛」に基づく諸事業は、「層意義」を増しております。

先駆的な開拓者精神と搖るぎない理念で「保健・医療・福祉・介護」を結ぶ貴事業団のよき隣人として、今後ともに市民のあわせの実現を目指してまいりたいと存じます。

貴事業団のさらなる飛躍と発展をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

手を携えて本邦の医療、福祉に貢献できることを願っています

聖隸 緯福事業団90周年、誠におめでとうございます。

貴事業団の成り立ちを拝見しました、1930年、不治の病と言われていた結核患者に対して、自らの感染をも顧みず、懸命に看病を続けた若者たちの医療活動が原点であると記載されています。まさに世界中の医療関係者が自らの危険も顧みず、新型コロナウイルスとの戦いに挑んでいますが、同じ崇高な志を貴事業団の起源に見る思いが致します。

貴事業団と国立大学法人浜松医科大学（以下本学）との関係は、長い歴史に裏打ちされた極めて良好にあります。

以上が貴事業団の診療業務に従事しており、非常勤医師を含めると実に200名以上になります。貴事業団のご発展に貢献できたことは、本学としても大変嬉しい思つています。

また、貴事業団から本学へ種々のご支援を賜っています。例えば、講座が創設され、シミュレーション教育など実践的かつ先駆的な医学教育を行って参りました。さらには、私が学長就任年に創設した浜松医科大学基金に、初年度より今まで貴事業団から毎年ご協賛を頂いており、本学及び海外からの学生の支援や各種事業の展開、さらには今回の新型コロナ対策にも活用させて頂いております。

山本理事長は、今日の聖隸福祉の協力により「臨床医学教育学講座」が創設され、シミュレーション教育など実践的かつ先駆的な医学教育を行って参りました。さらには、私が学長就任年に創設した浜松医科大学基金に、初年度より今まで貴事業団から毎年ご協賛を頂いており、本学及び海外からの学生の支援や各種事業の展開、さらには今回の新型コロナ対策にも活用させて頂いております。

貴事業団から本学へ種々のご支援を賜っています。例えば、講座が創設され、シミュレーション教育など実践的かつ先駆的な医学教育を行って参りました。さらには、私が学長就任年に創設した浜松医科大学基金に、初年度より今まで貴事業団から毎年ご協賛を頂いており、本学及び海外からの学生の支援や各種事業の展開、さらには今回の新型コロナ対策にも活用させて頂いております。

貴事業団の益々のご発展をお祈り申し上げます。

敬意と感謝

社会福祉法人聖霧福祉事業団が創立90周年を迎えたことを心からお慶び申し上げます。

また、長きにわたり質の高いサービスを提供し続けておられますことに、心から敬意と感謝を表します。目まぐるしく変わる世相の中で、たゆまず事業を進めてこられましたのは、ひとえに、職員の皆様お一人ひとりのご努力と、基本理念である「隣人愛」に基づく福祉の心の賜物であると、深く感じ入るところです。

貴法人は、本市初の特別養護老人ホーム及び有料老人ホームを1979年に開設されて以来、本市においてさらに2つの特別

料老人ホームを展開されたほか、多様な介護サービスの提供、地域包括支援センター12か所の運営、また、3つの認可保育所の開設と児童館2か所の運営を通じて、小さな子どもから高齢者までの暮らしの支え手として大きな存在感を示して来られました。

今後急速に少子化・高齢化が進むと予想される中、これまでと同様、地域住民が安心して暮らせるよう、貴法人には、本市の高齢者福祉、児童福祉の充実にお力添えいただけるものと大いに期待いたします。

最後になりましたが、貴法人のますますのご発展を祈念申し上げまして、創立90周年のお祝いの言葉とさせていただきます。

地域福祉のさらなる充実へ 一丸となって

創立90周年を近えられましたことを心よりお祝い申し上げます。昭和5年5月の創立以来、地域のニーズに応え、保健・医療・福祉・介護の4つのサービスを総合的に提供され、淡路市そして淡路島の地域医療の発展にご尽力頂いておりますことに、感謝と御礼を申し上げます。

近年、急速な少子高齢化や核家族化の進行、就労環境の変化など、社会経済情勢を背景に時代が大きく変化しております。その中でも、地域社会の未来を目指え、先駆的かつ開拓的なサービス、貴団の総合力を活かした安全で質の高いサービスを提供すべく、職員の皆様一人ひとりが東

門職としての知識・技術感性を日々磨く努力をされている姿に深く敬意を表します。



兵庫県宝塚市
| 市長 |
中川智子 様



静岡県磐田市
| 市長 |
渡部 修 様

笑顔と喜びを
もたらす取り組みに感謝

71年に開設されたこうのとり保育園をはじめとした保育園や認定こども園、2017年に開設された聖隸びゅあセンターでの児童発達支援など、これまで半世紀にわたり、乳幼児の心身の健全な発達に取り組まってきた。本市が目指す「子育て環境の充実」に多大なご尽力をいただくとともに、市民にたくさんの笑顔と喜びをもたらしてくださいり、市民を代表しまして感謝申し上げます。加えて健診事業や地域包括支援センターの運営など、多様なニーズに寄り添いながら

サービスを提供していただき、その実績と成果は貴法
人に対する地域住民の信頼感を確立につながっているもの
だと思います。



兵庫県淡路市
| 市長 |
門 康彦 様



静岡県湖西市
| 市長 |
影山剛士

「聖隸」がある安心への感謝

聖隸福祉事業団創設90周年、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

も感じじることができるこの「安心感」は、貴事業団が掲げる基本理念「隣人愛」を表現してこられた職員の皆様の日々のご努力によって培われた信頼の証であり、「朝一夕で獲得できるものでは到底ありえないものです。

特別寄稿

新たな感染症に挑む 聖隸福祉事業団の皆さんへ



京都大学高等研究院 副院長 特別教授
本庶佑 様

PROFILE

1942年生まれ。医学博士。京都大学高等研究院副院長・特別教授。2013年文化勲章、2016年京都賞、2018年ノーベル生理学・医学賞など受賞多数。

本庶佑先生には聖隸福祉事業団創立90周年の記念講演をお願いしていましが、新型コロナウイルスによる感染症の影響でかなわなかつたため、創立記念日である5月1日に、山本理事長がwebでお話を伺いました。

いわゆるパンデミックはしばしば発生しており、大地震よりも頻度が高いのですが、我が国は十分な備えができるに至ったため、社会的なパニック状態にあります。一方この困難な状況で必死に頑張っているのが医療福祉従事者であります。

ら」と言えます。分からぬことが多いあるために、語弊があるかもしれません。たまたま1匹のウイルスで世界中がひっくり返るような大騒ぎになります。医学研究は何かが起こつてから薬やワクチンの開発などに慌てても、とても間に合いません。すぐにできることは既存の薬の中で役立つものがあるかをテストするぐらいのもので、ワクチン開発に至っては通常は年単位で考えなければいけません。

（本文は略す）

今回の事象から、我が国は長期的視点で資源を基礎研究に投入し、積み上げ、どのような病原体にも素早く全国の医療福祉従事者が結束して立ち向かえる仕組みをつくらねばなりません。山本さんと一緒に携わっている静岡県の社会健康医学大学院大学も、地域医療あるいは社会的な課題に対応できる人材を生み出したいといいう展望の元に作られています。

創立90周年おめでとうございます。聖隸福祉事業団の皆さんに直接会えないのはたいへん残念ですが、特別な事情ですのでご容赦ください。

現在、新型コロナウイルスによる感染症の拡大が続いているます。

ある皆さまです。皆さまの真摯な活動があらためて注目され、命がけで戦つてることを日本中、世界中が理解してくれるようになります。

長い目で見ると、この混乱はまだ医学が非常に未熟であるかもしれません。

（本文は略す）

著書紹介

幸福感に関する生物学的隨想



がん治療を画期的に変えることにつながったPD-1の発見。長年にわたり粘り強く仮説を追う中で、がん細胞への攻撃力を高めるのではなく、がん細胞が免疫に対抗する力を封じるという逆転の発想が証明される。ノーベル賞受賞式での記念講演で語られた研究の経緯と治療への応用、そして本庶先生自身がどのようにせひ頑張っていたかといふことを、皆さまの今後の活躍を思います。

人々は生物学的な仕組みから宗教の機能まで、世界トップレベルの研究者の幅広い見識に驚かされます。

今回、特別に聖隸創立90周年オリジナル帯の作成を許可いただきました。



キヤノン
グローバル戦略研究所
| 研究主幹 |
松山幸弘 様

2030年の100周年に向けて 大飛躍を期待

組織カルチャーがナンバーワンだということです。これは、国民の医療・介護・福祉ニーズの構造変化に合わせて事業ポートフォリオを常に改革してこられた中で培われたものです。2030年までの10年間は、少子高齢化と財政難の深刻化による厳しい経営環境の下、社会福祉法人の淘汰が本格化すると予想されます。そこで、政府が2020年の国会で社会福祉法改正を審議します。改正の目玉は、できるだけ広い地域単位

で社会福祉法人のグループ形成を促す仕組みを創ることです。この制度が成功するためには、その地域の社会福祉法人の中で社会的評価が抜きん出て高く健全経営を実践している事業体の存在が不可欠です。その要件を満たす社会福祉法人の筆頭が貴事業団です。つまり、国民の生活保障のインフラが揺らぐ次の10年間は、貴事業団にとっては大飛躍のチャンスなのです。そのため、一人ひとりの職員の皆さん方が自らの専門能力を高めることに切磋琢磨なさることを期待しています。

90

周年おめでとうございます。私が二万以上の社会福祉法人を比較研究して得た結論の一つは、聖隸福祉事業団の

で社会福祉法人のグループ形成を促す仕組みを創ることです。この制度が成功するためには、その地域の社会福祉法人の中で社会的評価が抜きん出て高く健全経営を実践している事業体の存在が不可欠です。その要件を満たす社会福祉法人の筆頭が貴事業団です。つまり、国民の生活保障のインフラが揺らぐ次の10年間は、貴事業団にとっては大飛躍のチャンスなのです。そのため、一人ひとりの職員の皆さん方が自らの専門能力を高めることに切磋琢磨なさることを期待しています。

聖隸90周年へのお祝いと願い



特定非営利活動法人
静岡県ボランティア協会
| 理事長 |
小野田全宏 様

会が発足した1977年当時、聖隸では「ベトナム難民援護施設・愛光寮」を日本赤十字社の委託事業として開設しており、私は愛光寮を訪問し難民援護のイロハを教えていた。ただ、東日本大震災の際は山本理事長から直々に支援の申し出をいたしました。東日本大震災の際は山本理事長からただ、岩手県遠野市の災

害ボランティアセンター「遠野まごころ寮」での活動を長期にわたって支えていただきました。その後の災害復興支援でも聖隸による医療福祉の専門職派遣は、被災地の方々からの感謝はもちろん、全国のNPO・NGOや公的機関の関係者から高い評価を得ています。福祉と医療の世界で常に最先端を切り拓いてきた聖隸福祉事務団90年の歩みのとおり、これからも国内外の人々にとって「夜もひるのよう」に輝く存在でいていただきたいと願っています。

『夜

く』この本との出会いは、私にとって衝撃的なものでした。青春のすべてをかけ、不治の病と言われていた結核患者の救済をみごとに実現させた聖隸福祉事業団の創立者である長谷川保氏の苦闘の半世紀であります。

害ボランティアセンター「遠野まごころ寮」での活動を長期にわたって支えていただきました。その後の災害復興支援でも聖隸による医療福祉の専門職派遣は、被災地の方々からの感謝はもちろん、全国のNPO・NGOや公的機関の関係者から高い評価を得ています。福祉と医療の世界で常に最先端を切り拓いてきた聖隸福祉事務団90年の歩みのとおり、これからも国内外の人々にとって「夜もひるのよう」に輝く存在でいていただきたいと願っています。